

令和8年5月28日

桑折町議会議長 原 賢 志 様

桑折町議会議員

5番 石 幡 政 子



一 般 質 問 通 告 書

桑折町議会会議規則第61条第2項により次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1, 特別な支援を必要とする子どもに対応する学校教育環境の充実について	<p>国の資料では、特別支援学級の在籍者数が過去20年で大幅に増加しているとあり、本町の未来躍動プランの中には、本町でも同様に増加傾向にあり、通級指導教室の開設や特別支援学級の増設などの対策を講じているが減少にはつながっていない現状があると示されており、その対策を「家族と学校の絆を深めながら一人ひとりが大切にされ、活躍することを目指す、多様性と包摂性を重視した教育の推進に取り組む」とある。これらを踏まえ次の3点について伺う。</p> <p>(1) 課題として在籍児童生徒の急増による教室、教員不足という事がある。この点について本町の現状はどうか。今後、増加を予測した体制整備の見通しについてはどのように対応していくのか伺う。</p> <p>(2) 支援を必要とする児童生徒に対し指導計画や教育支援計画は形骸化していないか。例えば、実態把握が不十分であったり、目標設定が適切でないなどの点が懸念されるが、本町ではこの様な課題を解決するためにどのような対策を進めているのか伺う。</p>	教育長

様式4 一般質問通告(会議規則第61条、運用基準84)

	<p>(3) 通常学級との連携、またインクルーシブ教育の質を高める施策については、通常学級での合理的配慮がなされているか、保護者との連携や建設的対話は十分かといった点についてしっかりと把握し必要な支援が可能となっているのか伺う。</p>	
<p>2, 文化財の保護と活用の推進について</p>	<p>4月18日に開催された旧伊達郡役所でのN響クラシックコンサートは重要文化財の歴史的建造物の魅力と音楽が見事に調和し、多くの町民に「文化財の活用の価値」を感じてもらえたと受け止めている。今回のコンサートは以前の形式を大きく転換し「社会実験」と位置付けて実施された。そこで実施後の検証内容について伺う。</p> <p>(1) 席数150人の設定は妥当だったか</p> <p>(2) チケット販売は今までにないシステムだったが問題はなかったか</p> <p>(3) コンサートの構成についてアンケートではどのような感想が多かったか</p> <p>(4) 町外・町内のオーディエンスは何人であったか。また遠方から参加された方はどの地域からだったか。</p>	<p>町長</p>
<p>3, 半田山の森林環境整備と半田山自然公園の活用とPRについて</p>	<p>(1) 本町は森林法に基づき「桑折町森林整備計画」を策定し森林施策の方向性を定めてる。また、今年度から半田財産区の解散を受け町が管理運営をしていく事も含め、半田山の森林環境整備をどのように進めているのか伺う。</p> <p>(2) 半田山自然公園は指定管理制度の中で維持管理を進めている。3月議会の中で施政方針への質問でも取り上げ今年度の方向性を伺ったところである。そこで次の3点について伺う。</p> <p>① 4月の半田山開きは多くの登山者でにぎわい「おもてなし」も好評であった。その後の登山者も多いと聞くが安心安全を確保するための注意喚起等の告知はどの様に行っているか伺う。</p> <p>② 老朽化したバンガローを解体撤去したが、今後キャ</p>	<p>町長</p>

様式4 一般質問通告（会議規則第61条、運用基準84）

	<p>ンプ場の利活用について、また、それを対外的に周知していく方法について伺う。</p> <p>③半田山といえば、現在は「シラネアオイ」の群生が有名な風景となっている。四季折々の自然に触れられる癒しのスポットである半田山自然公園を活用したイベントを実施するなど多くの方々を呼び込む事が可能であると捉えているが、今年度のPR事業について伺う。</p>	
--	--	--